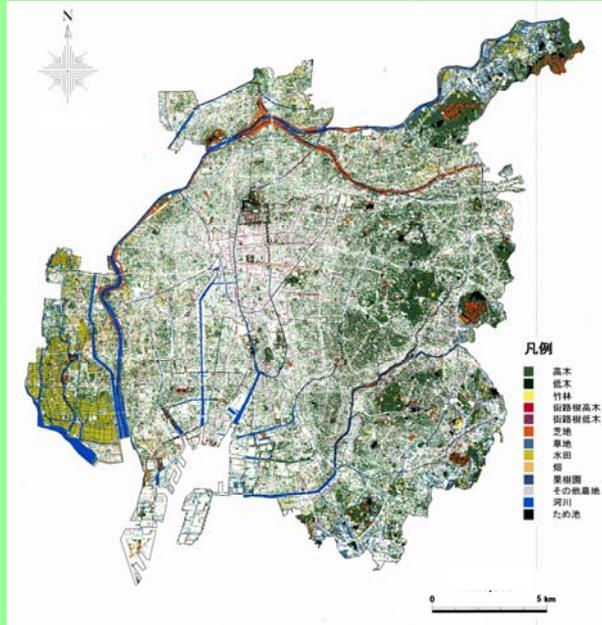




## 生物多様性なごや戦略の策定

# なごやの緑被地図 (平成17年度 名古屋のみどり)



# なごや戦略のめざすもの

## 身近な自然の保全・再生 ～まもりぞでてる～

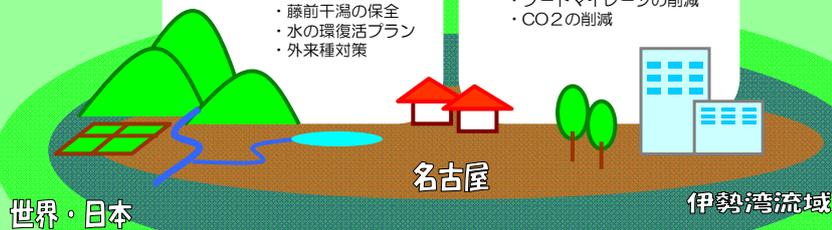
生態系ネットワークの  
保全・再生、在来種の保護

- ・東山の森づくり
- ・堀川の再生
- ・藤前干潟の保全
- ・水の環境活プラン
- ・外来種対策

## 生活スタイルの転換 ～くらしを変える～

持続可能な生物資源の利用・  
活用

- ・地産地消、食育の推進
- ・フードマイレージの削減
- ・CO2の削減



# 策定会議の構成

## 生物多様性なごや戦略策定会議

### 専門家会議

- 座長 安田喜憲** 国際日本文化研究センター教授
- 委員 向井清史 名古屋市立大学大学院経済学研究科教授  
 海津正倫 名古屋大学大学院環境学研究科教授  
 芹沢俊介 愛知教育大学自然科学系生物領域教授  
 辻本哲郎 名古屋大学大学院工学研究科教授  
 下田路子 富士常葉大学環境防災学部教授  
 土屋泰広 ㈱コンボン研究所取締役  
 千頭聡 日本福祉大学国際福祉開発学部教授  
 香坂玲 名古屋市立大学大学院経済学研究科准教授

連携

### しみん検討会議

- 世話人 専門家会議委員（千頭聡、香坂玲）  
 生物多様性アドバイザー  
 なごや環境大学のメンバー など

**しみん有志との協働プロジェクト**  
 （なごや環境大学のしくみを利用した市民協働など）

NPO

企業

学校

地域

# 専門家会議の役割

## 生物多様性を専門的に分析

平成20年度

平成21年度

昔と今

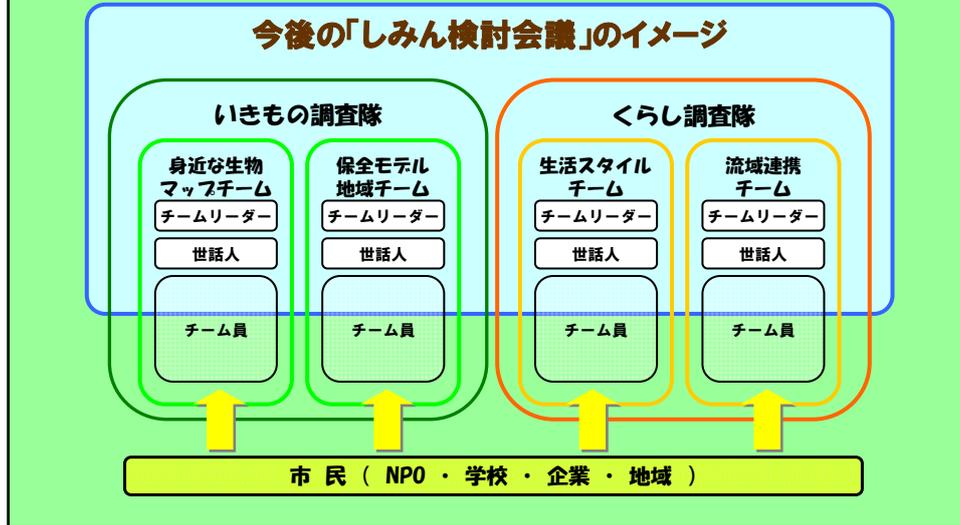
未来

- 生物多様性にとりくむ意義
- 昔のなごやと生物多様性
- 名古屋の生物多様性の現況

- 望ましい名古屋の姿
- 実現のための取り組み
- なごや戦略の策定

# しみん検討会議の役割

## 市民の取り組みでの「気づき」を戦略に反映



# なごや戦略をめぐる動き

## ○第3次生物多様性国家戦略

- ・ 1992年に採択された「生物多様性条約」では、各国に「国家戦略」の策定を求めている
- ・ 1995年に最初の国家戦略を策定。2002年に1回目の改定、2007年11月に第3次国家戦略を閣議決定

## ○生物多様性基本法

- ・ 生物多様性の基本理念等について定める。6月6日施行
- ・ 都道府県及び市町村は、生物多様性国家戦略を基本として、単独で又は共同して、生物の多様性の保全及び持続可能な利用に関する基本的な計画（「生物多様性地域戦略」）を定めるよう努めなければならない。

## ○自治体の動き

- ・ 今年3月千葉県が、「生物多様性ちば県戦略」を策定
- ・ 愛知県も、今年度中に独自の戦略を策定する予定

